

柏崎地域観光推進協議会 設立趣意書

平成26年8月28日

柏崎地域観光推進協議会設立総会

- 柏崎地域（柏崎市、刈羽村及び出雲崎町）の広域的観光振興に当たっては、平成19年の中越沖地震後に設立された「柏崎地域観光復興推進協議会」（会長 柏崎観光協会長）において、新潟県中越沖地震復興基金からの支援を得ながら強力に誘客活動等を展開し、平成24年の観光入込客数が4,479千人に達し、中越沖地震前の平成18年の観光入込客数（4,063千人）を大きく上回るなど、大きな成果を上げてきました。
- 柏崎地域観光復興推進協議会では、被災地域の観光産業の一刻も早い復興に寄与するという協議会の目的に沿った取組が一段落し、また、新潟県中越沖地震復興基金からの支援も平成25年度で終了となったことから、関係者の総意の下、本日、同協議会を解散したところです。
- こうした中、柏崎地域の行政をはじめ関係団体、民間、地域住民等関係者が一体となり、中・長期的かつ広域的な視点で観光産業の育成に向け目指すべき方向等を共有し、役割分担を踏まえた中で具体的な取組活動等実践活動につなげていくための基盤となる「柏崎地域観光振興戦略ビジョン」が、平成26年2月4日に、当該関係者で構成する柏崎地域観光振興戦略ビジョン策定会議において、承認されました。
- 柏崎地域における経済・雇用情勢の厳しさが続く中、引き続き、経済波及効果の大きい観光産業の育成、振興に取り組むことは、急務の課題であり、このたびまとめられた「柏崎地域観光振興戦略ビジョン」に沿って関係者の力を結集するとともに、地域の観光資源を最大限活かしながら、観光の魅力づくりや受入体制の充実・強化などに取り組む必要があります。
- このような取組を円滑かつ効果的に展開するためには、広域かつ多岐にわたる関係者を的確に連携・調整できる機能等を有する推進組織が必要となることから、「柏崎地域観光復興推進協議会」で培ってきたノウハウやシステム等を活かしながら広域的な観光振興に当たる「柏崎地域観光推進協議会」の設立を提案するものです。
- なお、「柏崎地域観光推進協議会」の概要は、別紙のとおりです。

(別紙)

「柏崎地域観光推進協議会」の概要

1 基本的考え方

- 柏崎地域の観光協会や関係団体等と行政が一体となった観光振興体制
- 柏崎観光協会を核とし、柏崎地域観光復興推進協議会で培った広域観光振興に関するノウハウ等を活用
- 柏崎地域観光振興戦略ビジョンに沿った事業展開
- 広域的取組や先導的・モデル的取組など事業効果が高い取組を重点実施
- 事業成果の十分な検証の下、必要な予算を関係者で負担

2 協議会の事業

- ① 柏崎地域観光振興戦略ビジョンに沿った広域的取組や先導的、モデル的な事業に関する事
- ② 柏崎地域観光振興戦略ビジョンの普及・推進及び進捗状況の管理に関する事
- ③ 柏崎地域及びその周辺地域における広域観光の推進に関する事
- ④ 柏崎地域の観光統計情報の整備、共有化に関する事
- ⑤ その他目的を達成するために必要な事項に関する事

3 構成員等

- 柏崎地域観光復興推進協議会構成団体をベースに選出
- 役員として、会長、副会長及び監事を設置
- 顧問、アドバイザーを必要に応じて設置
- 協議会の事業の円滑な運営を図るため、以下の委員会を設置

委員会名	主な担当業務
総務広域連携委員会	・協議会の運営、全体の進捗管理 ・戦略プロジェクトに関する全体調整
企画広報委員会	・誘客宣伝活動、広域観光マップの作成 ・戦略プロジェクト（戦略テーマ実践・モデル事業）の推進
物産・開発委員会	・観光物産の開発促進と販売促進
おもてなし委員会	・戦略プロジェクト（おもてなし向上事業）の推進

4 事務局

柏崎観光協会（会計及び企画部門担当）及び柏崎地域振興局（管理部門担当）